

平成 26 年度 長野県元気づくり支援金
事業報告

旧保高宿 今後のまちづくりに向けた提言

～安曇野まちなかカレッジ 平成 26 年度事業報告～

平成 27 年 2 月

安曇野まちなかカレッジ実行委員会

目 次

1. 取り組みの趣旨	1
2. 取り組みの概要	5
3. 実践した取り組みの記録	7
(1) まちなか図書館	7
(2) － 1 安曇野学講座 ワークショップ 「つくろう安曇野のひとちず」	9
(2) － 2 安曇野学講座 古民家を舞台にしたミニ講座	17
(2) － 3 安曇野学講座 保高宿を歩いてまわる「ふるさとさんぽ」	20
(2) － 4 安曇野学講座 穂高神社探検ウォークラリー	22
(3) いいところ情報をシェア・蓄積・発信 「穂高駅での大糸線の風景展示」	24
4. 今後に向けて	26

- 参考資料 1 安曇野まちなかカレッジ 案内チラシ
- 参考資料 2 安曇野まちなかカレッジ 運営体制
- 参考資料 3 安曇野まちなかカレッジ ホームページ
- 参考資料 4 「つくろう安曇野のひとちず」実施記録【詳細】

1. 取り組みの趣旨

塩の道とも称される松本と糸魚川を結ぶ千国街道。松本から数えて3番目の宿場である旧保高宿には、今でも蔵造りの古民家や老舗の商店、枡形や裏路地等、当時の面影が残っています。

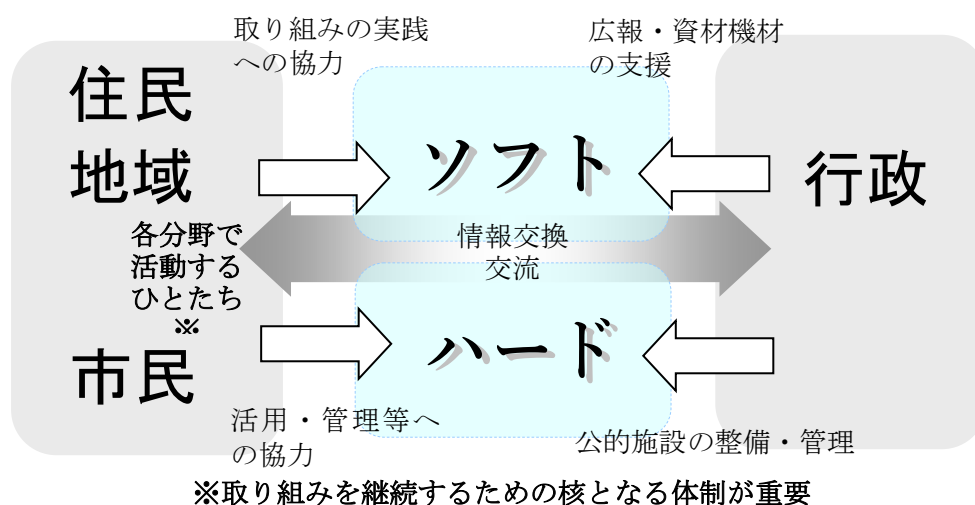
旧保高宿では、平成22年3月に開催したふるさとウォッチングをきっかけに、あめ市や古本市に合わせてウォークラリーやまちなかウォーク等を各団体が協働で開催してきました。そして平成24年には9回のまちづくりワークショップを開催し、その成果を「旧保高宿・今後のまちづくりに向けた提言」としてまとめました。平成25年度は、この提言に沿い、体制を構築し、ソフト面からの市民の取り組みの一部を実践し、本年度さらにその内容を深めました。本書はその取り組みの記録です。

「旧保高宿・今後のまちづくりに向けた提言」は、安曇野ふるさとづくり応援団が平成24年7月から半年かけて9回のワークショップを開催し、延120名の市民が参加してまとめた提言書です。

平成24年度長野県「地域発元気づくり支援金事業」として平成25年2月に安曇野市長に提言し、市長、副市長、担当各課の職員を交えて今後のまちづくりについての意見交換を行いました。



上記の概要は2ページ～4ページにまとめるとおりです。



旧保高宿・今後のまちづくりに向けた提言 実施の体制概念図

【まちづくり提言の概要】 まちづくり 10 の提案

1. 歩いてゆっくり暮らして楽しめるまちづくり

■提案 1 停めてゆっくり移動するしくみ、しかけづくり

- ・車で訪れても、車を降りて「ゆっくり」移動するまちへ
- ・駐車場の整備、ルート of 明確化
- ・駅前空間、高速バスターミナル空間の整備

■提案 2 散策ルートを整備

- ・碌山通りを活かしたまちの歴史資源をめぐる楽しみ・コースの設定
- ・保高宿外周の自然豊かな空間を満喫できる回廊
- ・案内サインの充実

■提案 3 穂高神社の表参道再生

- ・国道 147 号から穂高神社の社殿に向かう東西方向の参道の再生
- ・支所建て替えに合せた湧水公園、駐車場整備と参道の再生

■提案 4 千国街道の再生

- ・千国街道をもっと安心して歩ける空間に

2. 暮らしと共存する宝を受け継ぐまちづくり

■提案 5 拠点、交流ポイントの確保

- ・旧街道沿いの古民家を活用した活性化拠点づくり
- ・土蔵の活用
- ・まちなかの交流にあわせて 2 公園をリニューアル

■提案 6 楽しく気軽に参加・新たな交流が生まれる取り組み

- ・地区の祭り、既存の行事への参加促進の工夫
- ・新たなイベント

■提案 7 新たな賑わいのためのしくみ・しかけ

- ・空家、空店舗の活用、支援、助成
- ・まちゼミなどまちおこし活動

3. 魅力を高めるまちづくろいと人づくり

■提案 8 歴史文化遺産の保全とまちづくろい

- ・古い文化的資産の保存のための調査、補修
- ・まちなみ修景への助成
- ・道祖神や歴史的建造物のライトアップ
- ・山並みを意識した軸線の定めたまちなみの修復・整備

■提案 9 まちなか水辺の創出

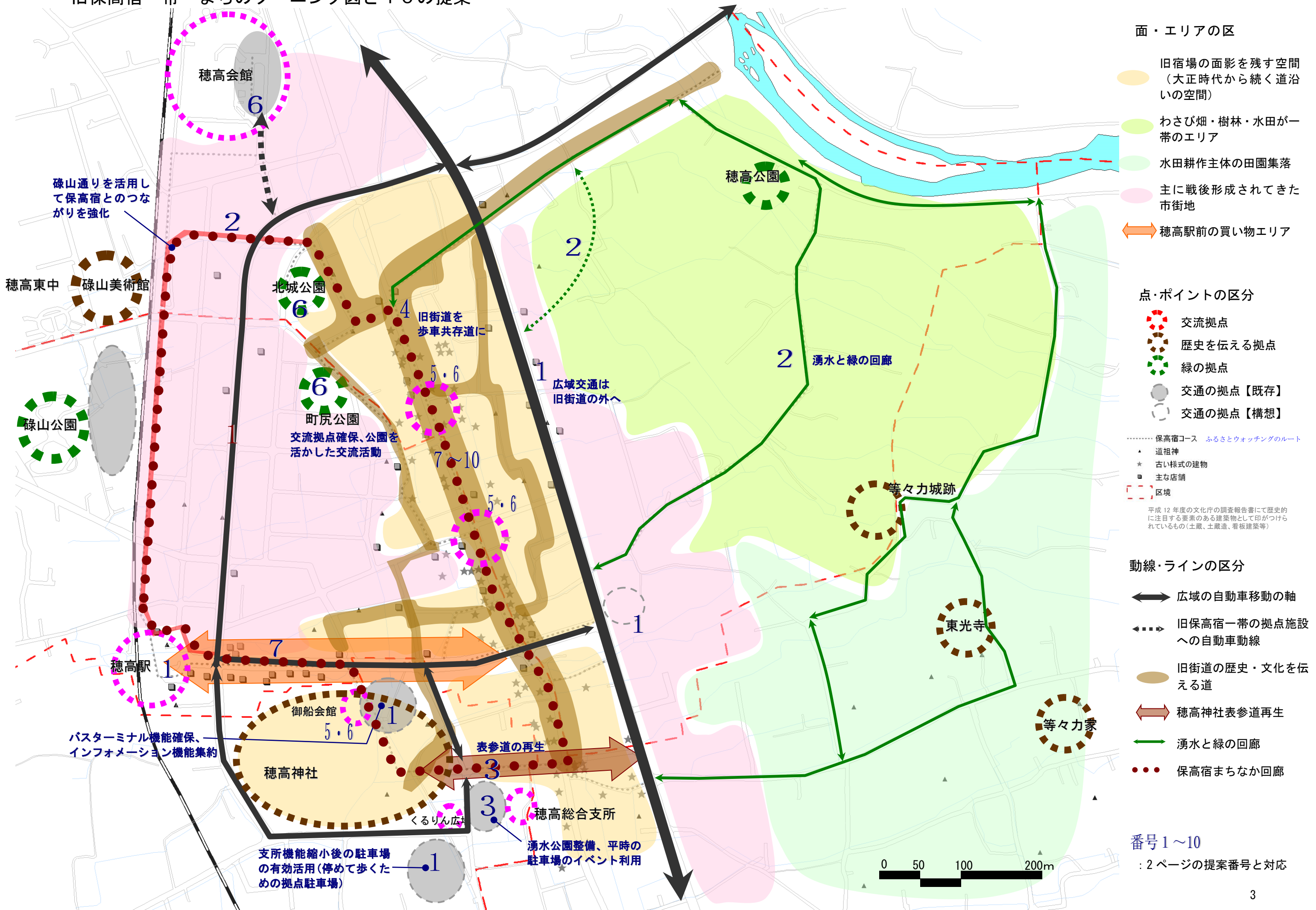
- ・旧街道沿いの一部に水に親しめる空間を創出
(足水・足湯 ポケットパーク 水路再現)

■提案 10 魅力を伝えるしくみ・語り部の育成

- ・子供たち、次世代に伝える学習や体験を通じ、ゆっくりの楽しみを発信
- ・隠れたものを掘り起こす「保高宿物語」づくりの活動
- ・保高宿の魅力を伝える人・語り部の育成

注) (A1～B5) は 3 ページにまとめた工夫のグループの番号

旧保高宿一帯 まちのゾーニング図と10の提案



考えられる「今後のまちづくりの工夫」を効果的に展開させていく提案

現在

未来

ハード

まちなみ

■味の古い建物を安全に
○建物調査、古く危ない建物の対策
○再生できる建築物探し
○土蔵の保存・活用

提案8

■集い交流する拠点づくり
・古民家を休み処に
・みせ蔵修復によるくつろぎの場

提案5

■水のみえるまち
1か所ずつ増やす 水路の段階的見える化
足湯・足水 駅前ほか所々に井戸
■ポケットパーク整備・2公園のリニューアル

提案9

■デザイン・修景
修景助成
電線・電柱のないまちなみ
街道部建築のデザイン調和

提案8

道

■緑の散歩道
住民が喜ぶ散歩道（狐小路→穂高公園方面）等
山の見える散歩道（旧駅前通り）
■まちなか回遊コース設定
■案内サインの充実

提案2

■穂高神社の表参道再生
神社らしい入口（※1）
支所建替と合わせた湧水公園・駐車場

提案3

■千国街道再生
広めの歩道、歩車共存道（※2）、ハンプ等速度を落とせる舗装の工夫で歩きやすい環境に

提案4

交通

その他

支所建替と合わせた駅前から穂高神社一帯の駐車場再編

停めてゆっくり移動するしくみ

提案1

旧道の一方通行化・イベント時通行止め等

駅付近の高速バスのターミナルポイント整備

まちのイメージ

1

流れる歴史のなかにいるまちと
それぞれの時代のよさを
伝え残せる

しかけやしぐみを生み出す

2

懐かしさを味わいなが
懐かしみながら
まちへの
愛着

を生む

3

住む人も来る人も
（心地よく）
楽しく
暮らせる【すごせる】ことができる
そして、
多世代が暮らし続ける

まちへ

人

■懐かし話を交歓できる場・知らせる場
失いかねない懐かしい話、あれこれ
■くらしの事情を話そう会
主婦向け：散歩・買い物等

■おじいちゃん先生・おばあちゃん先生
■こども まちなかリポーター

提案10

語り部確保

協力者確保

■学校との連携
過去の例）穂高商業：丸山菓子舗で菓子づくり体験

マンパワーの結集

交流の発展

活性化

人々が行きかう町へ

イベント

■行事の工夫・イベント

<今ある行事の工夫>
安曇野ふるさとさんぽ（ふるさとウォッチングミニ版）
道祖神や歴史的建造物のライトアップ
ウォークラリー あめ市 古本市など

<新たなイベント>
例）ステージ設置 軽トラ市 宿場サミット
ストリートパフォーマンス等

提案6

しくみ

■ストーリー掘り起こし
保高宿物語づくり
【事例：※3大阪あそ歩 ※4萩市】

時代時代で輝いた家、店探し

まちゼミの開催
店舗、商売への関心高揚

あづみのカレッジとして展開
（安曇野学・文化の講座）

■店舗
空家、空店舗の活用、支援、助成
まちなみに配慮した沿道整備への支援
昔なつかしい味を出せる店（うすやき、もちなど）
屋号を各家で掲げる

提案7

景観づくり住民協定の締結

保高宿物語 DVD
歴史をまとめてわかりやすい資料に

■まるごと博物館の1モデルゾーン

ソフト

参考例



※1 事例：下諏訪町



※2 事例：松本中町



※3 事例：大阪あそ歩

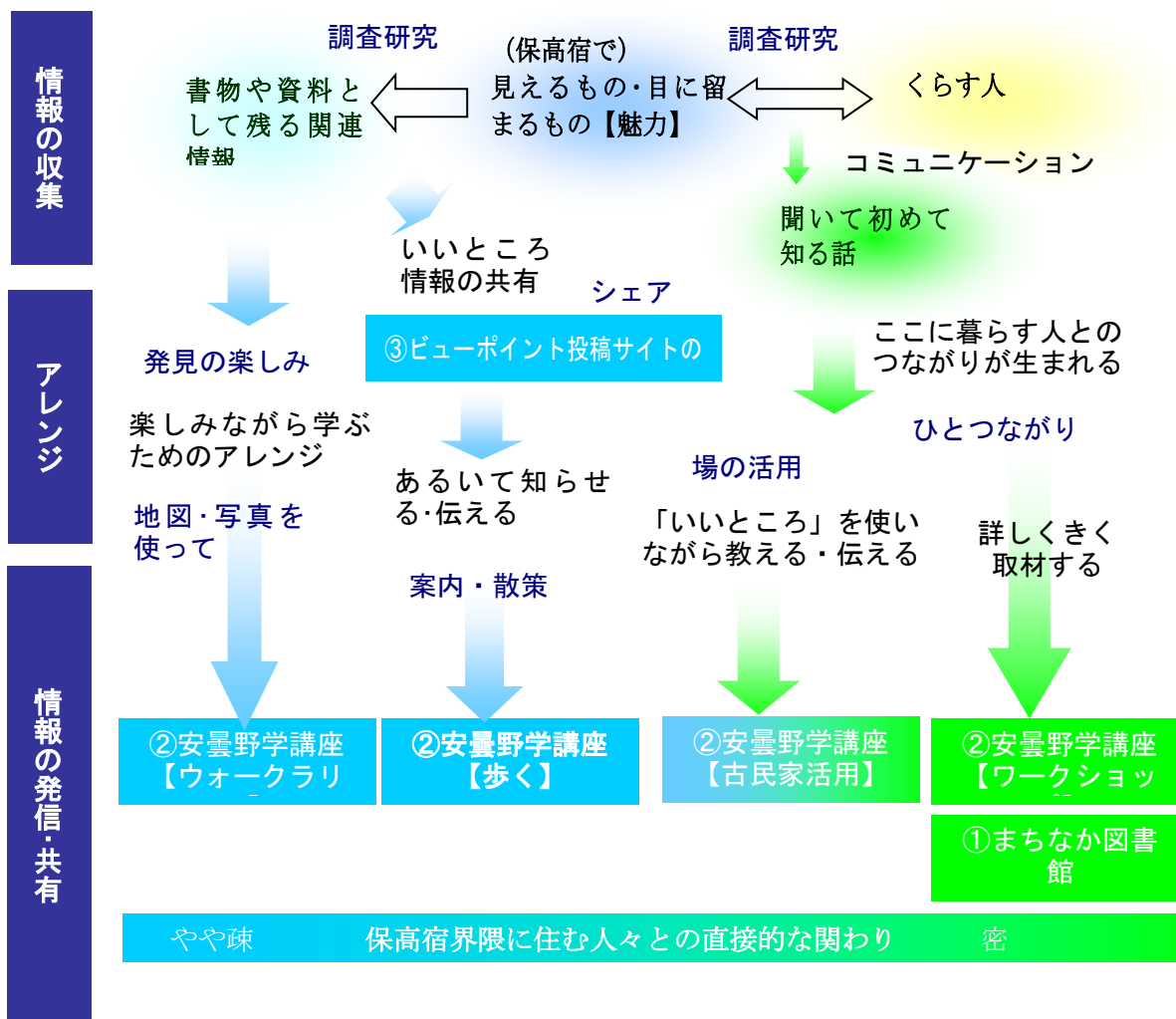
図6 文化遺産・文化資源への誘導と展示の流れ



※4 事例：萩市

(3) とりくみの内容

平成 25 年度の取り組みを通じて生まれてきた様々な人と人の縁を活かしつつ、住民、まちづくりに関心のある市民、一般市民、市外からの来訪者の相互の交流の輪の拡大につながる機会を様々な手法により創出しました。取り組みの考え方を下記の模式図にまとめます。本年度は、この図のより右側、すなわち、人と人のつながりを生み出すことにより重点を置きました。



<本年度の取り組み>

①まちなか図書館

②安曇野学講座

ワークショップ 「つくろう安曇野のひとちず」

昔の暮らしを実感できる古民家を舞台にした ミニ講座の実施

保高宿を歩いてまわる「ふるさとさんぽ」

安曇野学講座：穂高神社探検ウォークラリー

③いいところ情報をシェア・蓄積する 「あづみのビューポイント投稿サイ

ト」

3. 実践した取り組みの記録

前頁に示した取り組みそれぞれについて、実施にあたっての着眼点、実践した内容、今後の展開をまとめます。

(1) まちなか図書館

1) 着眼点

保高宿内に居住する方々がさらに参加できる機会と、まちなかカレッジの認知度向上、さらにはカレッジ開催期間外での情報交流のきっかけとなる場を生み出していくことをめざし企画した取り組みです。

2) 内容

前年度まちなかカレッジに参加いただいた店舗を中心に呼びかけを行い、店舗それぞれの趣向で店舗内に図書コーナーを設置しました。

①まちなかカレッジ参加店舗への協力要請・依頼

前年度まちなかカレッジに参加いただいた店舗を中心に呼びかけを行い、趣旨を説明し、準備を依頼しました。

②発信ツール作成

周知するためのツールとしてリーフレットを 10,000 部作成し、さらに歩行者が人目見てわかるように、協力店舗(17)と中央図書館にはフラッグを配布しました。



展 開
カレッジの期間にあわせてまちなか図書館の取り組みを開始しました。この取り組み自体はこのような特別な期間に関わらず展開できる内容であるため、季節に応じたイベントと連携してさらなる周知を図ることが必要です。さらに、イベント期間中の1プログラムの実施場所としてまちなか図書館を活用することも、取り組みの効果を高めるうえで重要であると考えられます。

15 丸山菓子舗 本店

お菓子にまつわる本、安曇野の思い出の品などを販売しております。お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 453
8:30～19:00 不設休
0263-82-2200
maruyama-han-hiro.com

16 岡江組

作家丸山健一の文学をテーマにしませんか？安曇野の思い出の品、お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 473
14:00～18:00 土日 祝日 不設休
0263-82-2000
okawagumi.com

17 石川モーターズ

車だけでなく、店主の好きな時の水や自然関係の本も置いてあります。ぜひお立ち寄り下さい。

安曇野特設課 474
9:00～18:00 不設休
0263-82-2224
shikawa-motors.com



このフラッグが目印です

安曇野 まちなか図書館のルール

①参加店の目印は、上記のフラッグです。このマップとフラッグで、図書館めぐりをしてみてください。

②参加店は営業中です。お仕事の妨けにならないよう静かに、読書や会話をしましょう。

③利用のルールは参加店によって異なります。詳しくは参加店の館長にご確認ください。

1 アイダエナジー 本店

最新で最新のエネルギー機器、太陽光パネル、エコキュートなどを取り扱っています。お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 508-43
7:00～19:00 不設休
0263-82-4000
aida-energy.co.jp

2 穂高駅前そば

「ほっぺ、ほっぺ、ほっぺ」の穂高駅に隣接するそば店です。お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 504-43
9:00～17:00 不設休
0263-82-1000
hokuto-akino.com

3 安曇野市観光情報センター

安曇野観光、宿泊施設のご案内や安曇野を楽しんでいただくお土産、情報誌なども販売、貸出があります。

安曇野特設課 502-3
9:00～17:20 (4～10月) 9:00～18:30 (11～3月)
0263-82-9383
akino-info-center.com

4 ひつじ屋

店内のカフェスペース、のびのびと読書をお楽しみください。お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 505-1
9:00～18:00 不設休
0263-82-3888
hitsujiya-akino.com

参加店募集中！詳しくは実行委員会へ



2014.11月現在

協力：安曇野市中央図書館



■開館時間：9:00～20:00(月) 9:00～18:00(土・日・祝日) 休館日：月曜日の祝日の翌日、年末年始、臨時閉館日、特別整理日
■住所：〒399-8303 安曇野市穂高5047 安曇野市中央図書館
■TEL：0263-84-0111

主催・お問い合わせ：安曇野まちなかカレッジ実行委員会
〒399-8303 安曇野市穂高 5047 安曇野市商工 穂高支所内
TEL 0263-82-5820
URL: azumino-college.net

平成 26 年度 長野県地域元気づくり実践金を受けて作成しました。

まちなか図書館リーフレット（外側）

5 マルヤマ薬局

安曇野市出身の絵本作家、お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 509-2
9:00～19:00 日曜日 不設休
0263-82-2045

6 安曇野案内倶楽部

安曇野案内とクラフトショップのイベントなど、地域の歴史や文化に関する本を販売しています。

安曇野特設課 507-1
9:00～16:00 不設休
0263-82-5583
akino-guide.com

7 写真とカメラのヨダ

お気に入りの写真やカメラ、お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 507-3
8:30～18:00 日曜日 不設休
0263-82-2001

8 コーヒーハウス 遊里社(ユリス)

神社北入口で緑の森に囲まれた、お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 502-1
9:00～18:00 不設休
0263-82-3636

安曇野 まちなか図書館 参加店MAP

安曇野まちなかカレッジ 検索 azumino-college.net ※このマップはサイトからダウンロードできます。



11 矢野口理容店

マンガ本が主です。少しづつジャンルを少しずつ広げていきます。ぜひお立ち寄り下さい。

安曇野特設課 504-8
9:00～17:20 月・火・水・木・金・土・日・祝日 不設休
0263-82-2498

12 イヴェルマルヤマ

神社、老舗の本店、お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 4042
9:00～20:00 不設休
0263-82-2388

13 中村モーターズ

明るく広いお店で、お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 4052
9:00～18:00 日曜日 不設休
0263-82-2227

14 あづみ野バザール若松屋

あづみ野バザール若松屋、お茶会にも立ち寄り下さい。

安曇野特設課 437-2
9:00～18:00 不設休
0263-82-0866
azumino-bazaar-wakamatsu.jp

参加店募集中！詳しくは実行委員会へ



2014.11月現在

協力：安曇野市中央図書館



■開館時間：9:00～20:00(月) 9:00～18:00(土・日・祝日) 休館日：月曜日の祝日の翌日、年末年始、臨時閉館日、特別整理日
■住所：〒399-8303 安曇野市穂高5047 安曇野市中央図書館
■TEL：0263-84-0111

主催・お問い合わせ：安曇野まちなかカレッジ実行委員会
〒399-8303 安曇野市穂高 5047 安曇野市商工 穂高支所内
TEL 0263-82-5820
URL: azumino-college.net

平成 26 年度 長野県地域元気づくり実践金を受けて作成しました。

まちなか図書館リーフレット（内側）

(2) - 1 安曇野学講座 ワークショップ 「つくろう安曇野のひと

1) 着眼点

まちづくりの主演は、この地域に暮らす人たちです。

いろいろな方からこのまちについて話をきいて、今では見えないもの、外観では判断できないものをとらえることは、このまちに息づくものを活かすまちづくりを進めるうえで重要です。さらには、お話をしてくださる方々と、このまちに外部からかかわってみたいという若い世代とのつながりを設けることは、今後のまちと外部との交流促進に重要な役目を果たすと考えます。

今回の取り組みでは、信州大、長野県若手職員グループとの縁が形成できたことから、その縁を活かして、「つくろう安曇野のひとちず」のワークショップを開催しました。

2) 取り組みの概要

まちづくりの主演である人の情報が載った新しい地図づくりの試み「ひとちずづくり」をワークショップを通じて作成。

実施年月日 平成 26 年 11 月 30 日 穂高商工会館及び保高宿一带

主催：SHIP 県庁若手職員グループ

協力：信州大学人文学部

概要：

○オリエンテーション

- ・本日の進め方の説明、作成する「ひとちず」のイメージ共有
- ・保高宿の概要案内などのオリエンテーション

○ワークショップ1

- ・まちを歩き、まちなかにいる方々に話をきいたり、気づいたこと(主に人とのかわりの視点をもって)等を記録。
 - ・その内容を付箋に書き込んだり、撮影した写真も活用して大きな用紙にグループ単位で貼りつけて整理。
- 「この地図のなかに「私」という人が飛び込んで〇〇したい」という考え・提案を自分の顔写真と合わせて、述べながら貼りつけ。

○ワークショップ2

- ・地図を並べ、各班のリレー報告とあわせて個々の感想や思いを披露し、お互いの認識を交換・共有。

3) 実施状況と今後の展開・活用等

- ・前年度天候により実施できなかった本講座を、秋のまちなかカレッジで開催し、26名の参加のもと、にぎやかに開催できました。

(開催時の状況の詳細は資料編「参考資料4」に示すとおり)

- ・今回の活動を通じて、天候や条件次第では、地区に居住しない老若男女の数人のグループが町歩きをしながら、その地域に住む方々と初対面であつてもちょっとした身近な話題を契機に「ほどよい交流」ができるきっかけをつかむことができました。
- ・旧保高宿まちづくりの構想に立ち戻ると、このような取り組みを通じて、今後、旧保高宿内に暮らす方とその区域外に住む人との間に恒常的な接点を生み出すことにつなげる必要があります。そのためには、様々な世代、男女が幅広く関わる雰囲気を持続しながら、まちゼミの機会を有効に活かして、人と人の接点を生みだせるまちの情報集めと発信の手法をさらに研究していく必要があると考えます。

当日のタイムスケジュール

時間	内容
11:00	集合・準備
11:30	会場準備
12:00	進行の調整
12:30	昼食
	受付
13:00	
	オリエンテーション 主催者あいさつ（SHIP代表者） 本日の進め方の案内 保高宿とは？（高松さん解説） グループ内自己紹介＆写真撮影
13:30	
	ひとちずづくり ネット集めのまちあるき 90分
	4班に分かれて実施
14:00	各班第1訪問箇所は決めておく A班：丸山菓子舗 B班：若松屋 C班：いづみや D班：イヴェルまるやま
14:30	
	第1訪問箇所から先は各班自由 状況によっては班内を2分してもよい きくことをある程度準備しておけるとよい カメラは各グループに1台 人入りの写真を基本
15:00	
	休憩
15:30	ワークショップ (1)まち歩きをしながら人から聞いたお話しなどを ふせんに書いて貼り付け
	(2)できあがった地図のなかに飛び込んで自分は何をした いと感じたか、など意見交換。
16:00	
16:30	各班報告 （代表者が概要報告＋個々に手短かに補足）×4班
17:00	総括
	閉会

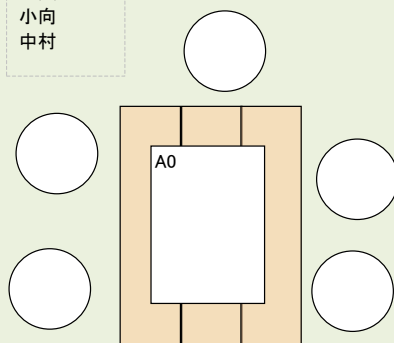
当日の会場設営

会場案

開始時～ワークショップ前半 エリア

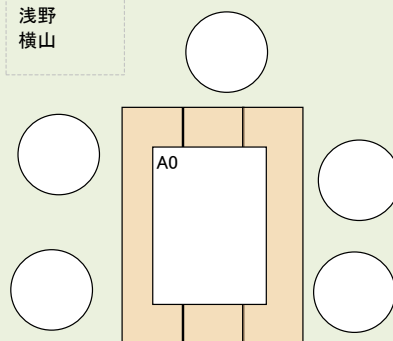
A班

スタッフ
小向
中村



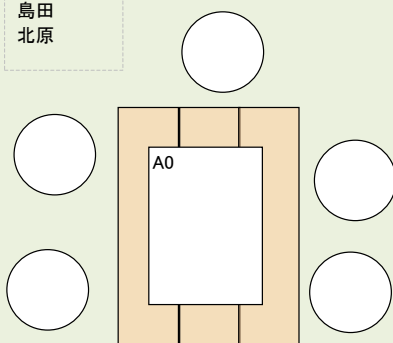
B班

スタッフ
浅野
横山



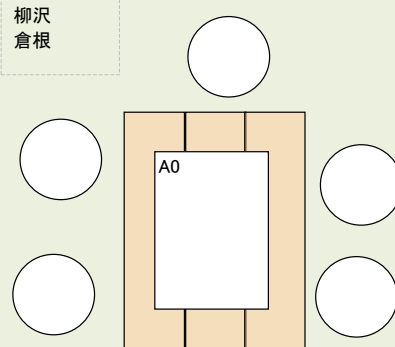
C班

スタッフ
島田
北原



D班

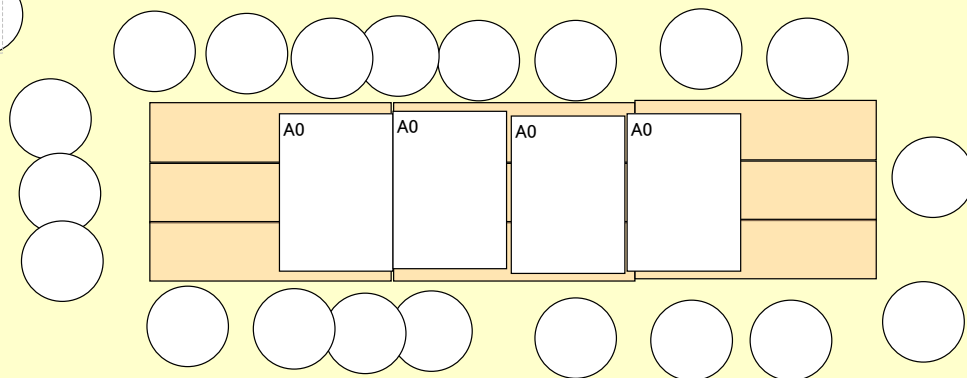
スタッフ
柳沢
倉根



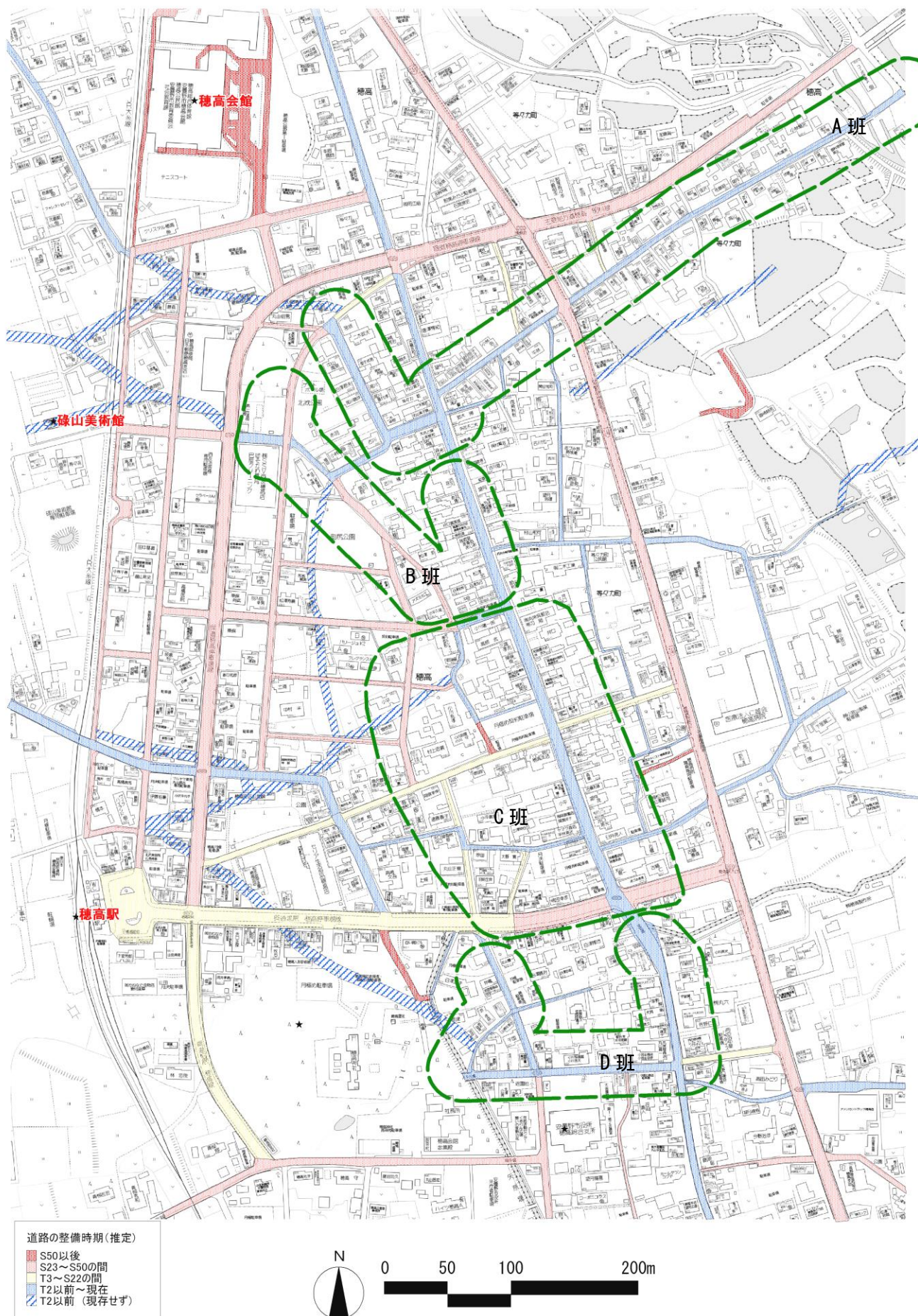
入口

受付

ワークショップ後半用エリア



対象区域全体を4つにわけ、それぞれのグループの受け持ち範囲を設定。
 (現地踏査の際の記録用の地図は、宅地ごとの詳細な情報は掲載しないものを用いました。)





本日のワークショップの内容説明



グループ内で自己紹介



グループ単位でまちなかの店舗にお邪魔し、取材



農作業中のお年寄りにもお話をききました



取材してきた内容を付箋に書き込み
グループごとに「ひとちず」を作成

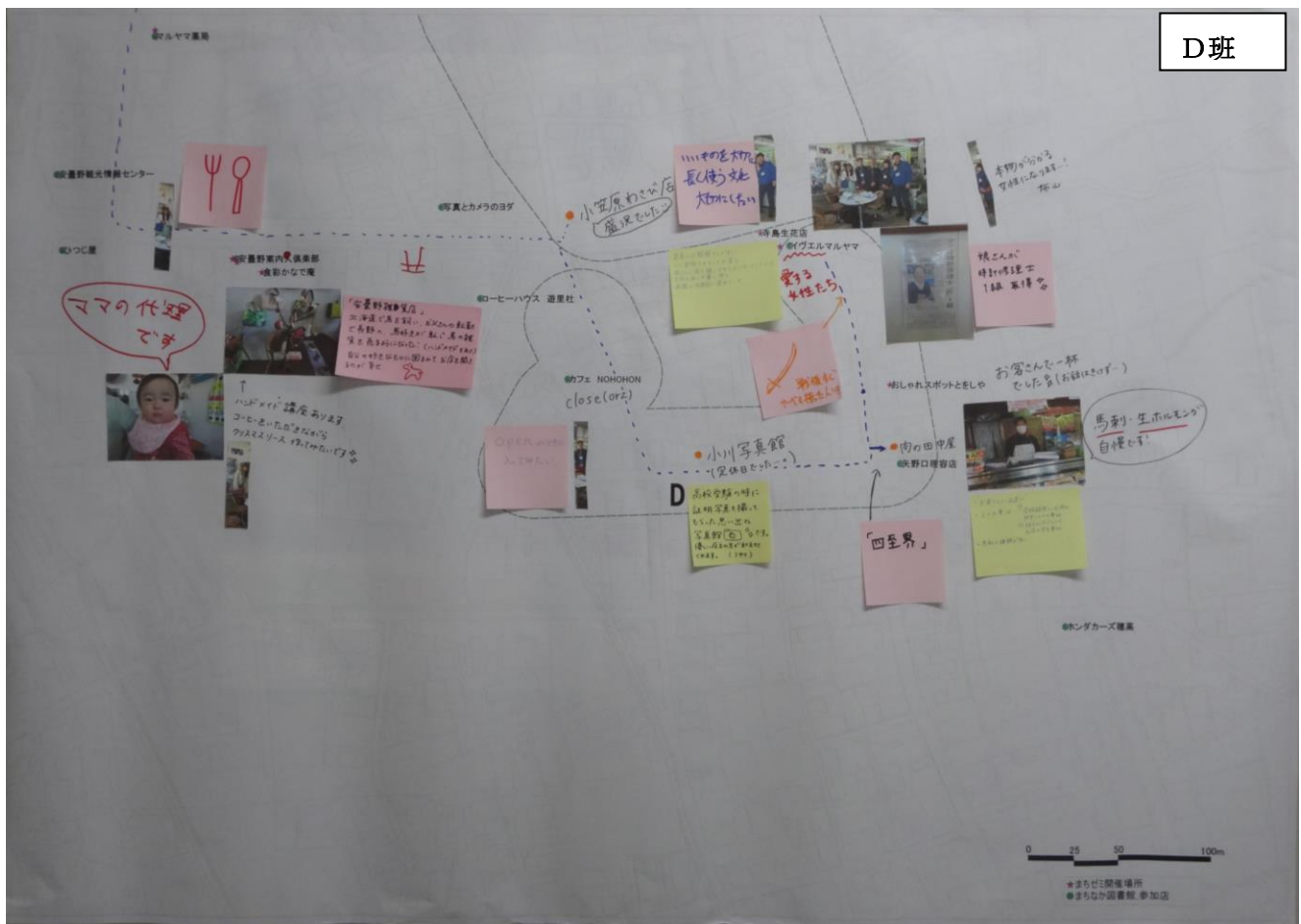
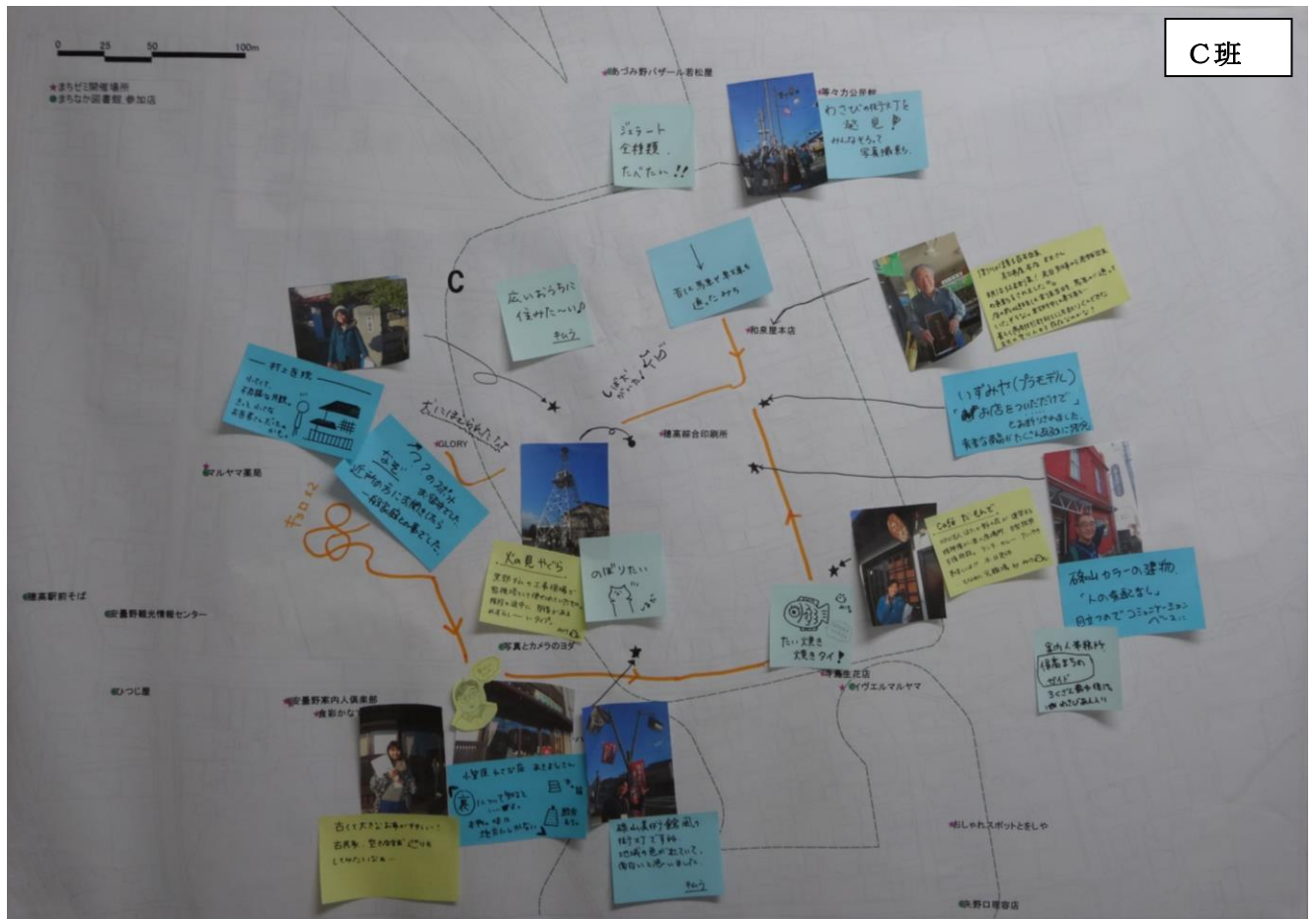


できあがってきた「ひとちず」をもとにグループごとに全体報告での説明内容を検討



4 グループの地図を並べて報告や意見交換を実施

[illegible]





平成 26 年 11 月 8 日開催の講座の様子

松沢求策はどんな業績をあげた人か

松沢求策の生涯は、32年と短いものではありませんでしたが、激しい生命力が、しばしも休みなく躍動しております。しかも、その業績のどれもこれもが、わが国の近代史のなかに先駆的な輝きを放っているのに驚かざるを得ません。

松沢求策は同志とはかつて、自由民権を実現するため奨励社を組織し、国会開設請願のために長野県民二万余名の代表として活動しました。求策は長野県民一人ひとりが真の人権にめざめ、自分たちの生活上の諸問題を直視して政治的な解決をはかり、自主的に行動することを願い、その自主性に基づいた組織をつくりあげようとしていました。こうした質の運動は、それまでの歴史にはないものであり、現在の民主主義運動の原点ともいえましょう。彼はまた、同じ発想から明治17年には県会議員となって、県立中学校の創立を果しています。

松沢求策らの自由民権を求める運動の舞台は、もちろん長野県だけにとどまりませんでした。全国的な次元においても、松沢らの数々の活動は高く評価されました。たとえば明治13年3月の国会開設期成同盟大阪大会で、請願書の起草委員に選ばれた求策は、それまでには類をみない、士族的民権を批判し、農民民権を明確に打ち出した請願書を書きあげています。この明治13年は、国会開設請願運動が全国的にもっとも盛り上りを見せた年でしたが、各県代表はバラバラに運動し、統一戦線の形成は困難でした。しかし、求策ら長野県代表の活動は、新聞や雑誌を通して広く伝えられ、運動を全国的に発展させるのに大きく貢献しました。国民に請願権のあることを政府に認めさせ、大日本帝国憲法に明記させる形をつくったのも彼の功績でした。そして、求策は自由民権運動の前進のためには、結社より強固な政党の必要に気づき、日本ではじめて政党の結成を提案しています。彼は期成同盟の中央常務委員に選ばれ、自由党の事務をも兼務して、全国の民権運動を

組織する中核的活動に携わり、後の板垣退助を総理とする自由党の基礎を築いたのです。また、求策は自由党の機関紙的役割も果たす「東洋自由新聞」の創刊にも加わり、編集員として活躍しました。

郷里の百姓一揆の伝統を掘りおこし、「民権鑑嘉助面影」を創作して、演劇を政治活動に活用したことも、きわめて注目される試みでした。安曇野から東京へ、そして八丈島時代を経て石川島の牢獄で病死するまでの松沢求策の32年間の活動は、現在の政党や国会、請願運動、新聞、民主教育などの、まさに基礎づくりであったといえます。

【まつざわ きゅうさく】

1885年（安政2）～1887年（明治20）
安曇野市穂高（等々力町）生まれ。高島章貞に学ぶ。
国会開設運動のリーダーとして活躍。奨励社を設立し
国会期成同盟で全国的政党の結成を提案、自由党準備
会の役員として尽力。7年後の国会開設を約束させる
が、それを見とどけることなく獄中で永眠。

発行

あづみ野バザール若松屋

〒399-8303

長野県安曇野市穂高 4337-2

年中無休 駐車場有り

店舗TEL 090-9008-6986

FAX 0263-82-9393

ブログ <http://bazaarkomachi.naganoblog.jp/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/BazaarKomachi>

(2) - 3 安曇野学講座 保高宿を歩いてまわる「ふるさとさんぽ」

1) 着眼点

目に見えるもの以外の魅力を伝え案内してくれる人がいれば、よりまちの魅力も効果的に伝わり、多くの人が行きかうきっかけになると考えます。歩いて話しながらまちのみどころを案内するには(1人で歩くときも含め)、現地に即した案内資料が有効です。

2) 内容

穂高駅前通りに拠点を構える「安曇野案内人倶楽部」の協力を得て、同団体が本年度作成した「あるく路」マップを活用して散策・案内の機会を安曇野学講座の1コマとして設定しました。

3) 今後の展開・活用等

個々のみどころに行きながら、まちなかの楽しみを満喫できるようなしなかに繋げることが重要です。

例) 多数あるみどころ情報を、1ヵ所1枚のカードにし、店に置いたりすることで、そのカードを集める魅力で人を集める 等。



あるく路マップ 保高宿 (安曇野案内人倶楽部制作)





開催当日の様子

安曇野百選ウォークラリー

「穂高神社探検ウォークラリー」クイズの答えと解説

【A】 (c) 御影石(みかげいし)

安曇野は御影石の産地で、各地区に見られる道祖神も同じ石で彫られたものが大半です。千度石は境内の杉林の中に取り残されていたものを改めて祀り整備したものです。全国的には百度石のほうが一般的ですが、安曇野地方では千度石が各地区の神社境内に据えられています。

【B】 (b) 14枚

穂高神社のご神紋(しんもん)は「十四弁葉菊花」。菊花紋にも様々なデザインがあり、最も有名な皇室の菊花紋は「十六八重表菊紋」ですね。なお、現在の神楽殿(かぐらでん)は新たに建て直されることになっており、来春に取り壊し予定のため、趣深い建物も間もなく見納めです。

【C】 (c) 明和6年(1769年)

明和6己丑(つちのとうし)年4月14日の建立で、同年は大遷宮の年。穂高出身の井口郡有が江戸に出て大商人となったのち、江戸で制作依頼した狛犬一對を手車に載せて穂高まで運び奉獻したもので、安曇野市内に現存する石造の狛犬としては最も古いものと推測されています。もとは鳥居の前にありましたが、昭和15年に現在の場所に移されました。

【D】 (a) 井上靖(いのうえやすし)

昭和45年に安曇野を訪れた井上靖が川端康成(かわばたやすなり)、東山魁夷(ひがしやまかいゐ)らと穂高神社参拝の折、このケヤキの古木を見て絶賛。昭和45年(1970)1月1日より8月10日まで日本経済新聞朝刊に新聞小説として224回に渡って連載されていた「樺の木」に登場しました。

【E】 (a) 8月27日

阿曇比羅夫(あづみひらふ)は安曇野という地名の由来とされる安曇族の祖先です。日本の水軍を率いる将軍として白村江(はくすきのえ)の戦いに出陣した阿曇比羅夫は、天智(てんち)天皇2年(663年)8月27日に戦死。この日付が現代において新暦9月27日を同社例大祭とする起因であるとされています。

【F】 (c) 龍(りゅう)

明治16年(1883)に造立。雲龍の姿は左右の欄干(らんかん)で異なるデザインとされていて、安曇野市有形文化財に指定されています。橋を通過する道はかつての千国道で、同社の参道でもありました。旧穂高町地区に残る石橋としては最古とされています。

【G】 (b) 明治42年(1909年)

明治42年5月建立。同年は大遷宮祭の年です。表書きとして向かって右の柱に「日露交戦」、向かって左の柱に「記念」の文字が記されていましたが、第二次大戦後に日露交戦の文字は削り取られました。柱には当時寄進された氏子たちの名前がその寄進料とともにびっしりと刻まれています。

(3) いいところ情報をシェア・蓄積・発信 「穂高駅での大糸線の風景展示」

1) 着眼点

安曇野ブランド推進の取り組みで設置されている「景観あづみの」のサイトのなかの「ビューポイント写真投稿」のページの成果や蓄積をさらに外部に広く発信していくための工夫を講じました。

2) 取り組み内容

昨年度開設したまちなかカレッジのホームページにおいて、安曇野百選プロジェクトで運営している「ビューポイントあづみの」のサイトをピックアップしたことがこの取り組みの契機となっている。

2014年にJR大糸線穂高駅開業100周年を迎えることを背景として、上記のホームページに昨年6月より「大糸線の風景」の募集も開始しました。

本年度は、安曇野百選プロジェクトの取り組みのなかで、JR穂高駅との連携により、穂高駅の一部借用し、ビューポイント展示を行うとともに、2月8日の穂高あめ市に合わせて、あめ市の懐かし写真展示を実施しました。

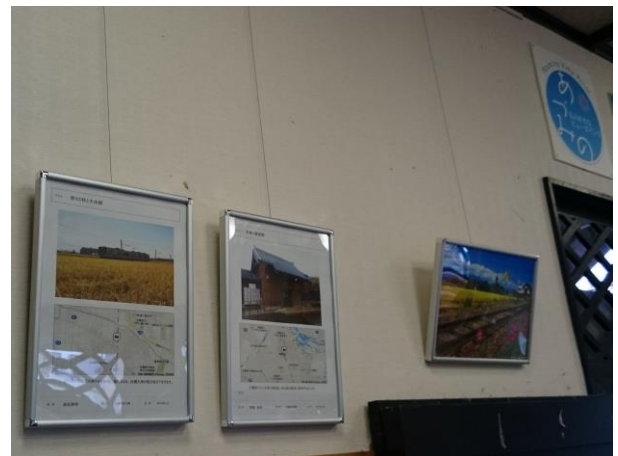


3) 今後の展開・活用等

穂高駅のスペースについては安曇野百選プロジェクトで長期にわたりお借りし活用可能となりました。まちなかカレッジの取り組みを契機に生まれたこのスペースを今後も効果的に活用していくことが必要です。



「景観あづみの」ホームページ



穂高駅開業 100 周年記念写真展

4. 今後に向けて

様々なつながりを「広げる」取り組みとあわせて「深める」工夫

本年度は、店主に店舗内のスペースを提供いただく「まちなか図書館」や、昨年度天候不順で中止した「より若い世代も関わるワークショップ」が開催できたなど、新たな人と人の交流を生み出す取り組みを実現できました。

次年度以後は、本年度の成果を活かし、継続性を担保する工夫を含んだ取り組みへと内容を深化させる必要があると考えられます。

1) まちなかカレッジの開催期間

本年度のまちなかカレッジでは昨年度の課題も踏まえ、秋に1回の開催とし、さらに、より多くの方の立寄りも期待できる新そばまつり期間も含んだスケジュールとなりました。

このような既存のイベントとの連携を強化することは取り組みの認知度向上の面からも重要であり、次年度以後も、この一帯を舞台とした様々な取り組みの情報を収集し、開催期間に工夫を加えることが重要です。

2) まちなか図書館の拡充・活用

「まちなか図書館」については、継続してその位置づけが効果を発揮できるようにするため、地域の交流拠点として活用する取り組み（一例として、ウォークラリーの開催）の研究も必要です。

また、「図書館」としての機能も意識し、中央図書館と連携した古本ひきとりやリサイクル利用のしくみづくり、定期的に行われている「古本市」との連携なども工夫のひとつとして考えられます。

3) 若い世代の継続的な参加

本年度初めて実施した「ひとちずづくりのワークショップ」の成果や蓄積を活用し、さらに人と人のつながる取り組みを展開していくことも重要です。

この取り組みでは、別のエリアに暮らす好奇心ある若い世代の参加があったことが新たな成果のひとつといえます。このような方々と継続的に連携しながら、地元の方も参加したいと思う意欲をかきかて、人々の交流をさらに生み出す取り組みを具体化していく必要があります。

参考資料 1 安曇野まちなかカレッジ 案内チラシ

参考資料 2 安曇野まちなかカレッジ 運営体制

参考資料1 安曇野まちなかカレッジ 案内チラシ

平成26年度長野県地域発元気づくり支援金事業

安曇野まちなかカレッジ

2014秋

第3回 2014/10月18日(土)~11月30日(日)

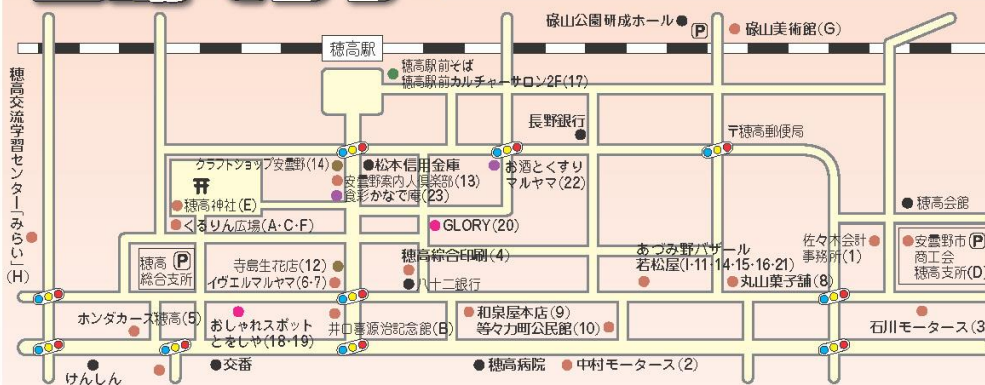
主催：安曇野まちなかカレッジ実行委員会 共催：安曇野まちなかにぎわいプロジェクト・安曇野ふるさとづくり応援団
後援：安曇野市・安曇野市商工会穂高支部・安曇野環境市民ネットワーク・穂高神社

全32講座

安曇野まちなかカレッジ 検索

azumino-college.net.

会場マップ



受講料無料!!

☆講座によって材料費がかかるものがあります。
●材料費は原則として講座当日に会場で徴収いたします。
●お申込み後のキャンセルは、材料費を頂戴する場合がございます。

お申込みは各講座へ!!

●定員になり次第締め切らせていただきます。
●お申込みは、明記されている受付時間内にお願いたします。
●申込み初日は、申込みが集中し電話に出られない場合があります。
●受講対象者が限定されている講座もあります。ご了承ください。
●各講座ともに、申込みの際に受講時の持ち物を確認ください。

受付開始 10月11日(土)

☆小学生以下は保護者同伴でご参加をお願いいたします。
★駐車スペースは、お申し込みの際各店にお問い合わせください。
※開催店と講座会場が異なる場合があります。
講座内容の詳細をご確認ください。

一箱古本市

18日(土)・19日(日) 10:00~15:00 小雨決行
会場/穂高駅前通り
主催/安曇野まちなかにぎわいプロジェクト
もう読まなくなった本、捨てておきたい本、あんなに読んでみたい本などを格安で販売。穂高駅前通りのお店の軒先に持ち寄って販売するフリーマーケット形式の古本市です。
本、お店、人との出会いを楽しみにお出掛けください。

安曇野さんぽ市

18日(土)・19日(日) 10:00~15:00 小雨決行
会場/穂高神社境内
主催/安曇野市内人民会
しごとの交流
手仕事のクラフト作品や、手作りの美味しいもの、楽しいワークショップもあります。海人安曇の歴史を感じる秋の彩りの境内へようこそ!

新そばと食の感謝祭

15日(土)・16日(日) 10:00~15:00 小雨決行
会場/穂高神社境内
主催/信州安曇野「新そばと食の感謝祭」実行委員会
手打ちの新そばを、おろしたてのわさびで召し上がり! 新そばと地元産野菜・果実・加工品 安曇野のうまいものを堪能する2日間!!

大糸線の風景写真展

1日(土)~24日(日) 会場/穂高待合室
主催/安曇野百選プロジェクト
来年の穂高駅開業100周年を記念して、風景写真サイト「ビューポイントあづみの」で市民から募集した大糸線の風景写真を展示。

安曇野学講座 全9講座

主催：安曇野まちなかカレッジ実行委員会 事務局：安曇野市商工会穂高支部 ☎(0263)82-5820

A 小岩嶺城と安曇野の戦国時代

11月3日(月)13:30~15:30
戦国時代に2回もの落城を経験した小岩嶺城。この城を取り巻く安曇野の戦国社会について、古文書などを通して見つめます。
●定員：30名(要予約) ●持ち物：筆記用具
●受講料：100円(資料代)
会場：くるりん広場 講師：逸見 大悟
安曇野市豊科郷土博物館 ☎0263-72-5672
予約受付時間：9:00~17:00
定休日：月曜日・祝日の翌日
所在地：安曇野市豊科4269-8

B 井口喜源治と研成義塾

10月26日(日)・11月16日(日)
両日とも10:00~11:00・14:00~15:00
井口喜源治の晩年と研成義塾の設立から開塾までの経緯及びその教育方針・理念。義塾卒業生の業績など。
●定員：10名
会場：井口喜源治記念館 講師：館職員
(一社)井口喜源治記念館 ☎0263-82-5570
予約受付時間：9:00~17:00
定休日：月と祝日の翌日
所在地：安曇野市穂高4312

C 屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

11月1日(土)10:00~11:30
等々力地区の屋敷林を訪ねる見学会です。本陣等々力家などの屋敷林を2~3件見学するコースです。
●定員：20名(要予約)
会場：くるりん広場集合 講師：場々 洋介 他
屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト ☎0263-82-3131
受付時間：9:00~17:00
定休日：土・日・祝日
所在地：安曇野市穂高6658番地(穂高支所内)

D つくろう! 安曇野の“ひととず”

11月30日(日)13:00~17:00
地域をつくっているのは“ひと”。いろんな方の「あつみのものがたり」を聞き歩いて、とっておきの“地図”を一緒につくっていきましょう!
●定員：30名(当日先着順 申込不要)
●参加料：無料
会場：安曇野市商工会穂高支部 講師：SHIPメンバー&徳大生
SHIP(県職員中心の若手チーム) ☎090-8329-0557(中村)
受付時間：9:00~17:00
定休日：土・日・祝日
所在地：長野県大町市穂高町T932-2(長野県庁)

E 穂高神社探検ウォークラリー

11月16日(日)13:00~15:00
そば祭りの会場となっている穂高神社周辺を、地図を片手に歴史や文化に触れながら楽しく散策します。
●定員：先着100組(当日先着順 申込不要)
●対象：小学3年生以下は保護者同伴
●参加料：100円(カード代)
会場：穂高神社社務所前集合 講師：プロジェクトメンバー
安曇野百選プロジェクト ☎0263-82-3131
受付時間：9:00~17:00
定休日：土・日・祝日
所在地：安曇野市穂高6658番地(穂高支所内)

F 千国街道保高宿を巡るふるさとさんぽ

11月8日(土)9:00~11:30
穂高神社、大門通り、見世蔵、裏路地等、保高宿を散策しながら歴史文化を学びます。
●定員：20名
●参加料：500円(中学生以下無料)
会場：くるりん広場集合 講師：高松 伸幸
安曇野ふるさとづくり応援団 ☎0263-81-1325
予約受付時間：9:00~18:00
定休日：不定休
所在地：安曇野市穂高6658番地(穂高支所内)

G 美術講座 ミケランジェロ・フォノローティ

10月18日(土)19:00~20:30
留学中の羽原守衛(碌山)が作品をデッサンするなどして敬愛したルネッサンス期を代表する芸術家ミケランジェロについてお話しします。
●定員：40名
●参加料：無料
会場：碌山美術館2階 講師：武井 敏(宇野重吉)
碌山美術館 ☎0263-82-2094
定休日：10月は無休
11月~4月 月曜日及び祝日の翌日
所在地：安曇野市穂高5095-1

H 安曇野の近代化遺産に歴史を探る

10月23日(木)19:00~20:30
市内に残る貴重な近代化遺産の由来と時代背景を素材に安曇野の近代史を学びます。この講座は来年度1月に実施する安曇野後継一般の部の準備講座も兼ねています。
●定員：100名(要予約)
(10月20日までにお申し込みください)
会場：穂高交流学習センター「みらい」多目的研修ホール 講師：高原 正文
安曇野市教育委員会教育課生涯学習課 ☎0263-62-4565
受付時間：8:30~17:15
定休日：土・日・祝日
所在地：安曇野市明科中川手2914-1

I 郷土にこんな魅力的な若者がいた! 松沢求策

11月8日(土)13:30~15:30
明治の初め、自由と民権を求めたが、現在の民主主義の基礎を築いた求策。求策研究の第一人者、中島博昭先生と共にこの若者について語り合おう。
●定員：20名
●受講料：300円 資料代、お菓子付
民権資料(金田町助)に由来する求策本の複製書中にも用いられています。
会場：あづみ野バザール若松屋 講師：中島 博昭
あづみ野バザール若松屋 ☎090-9008-6986
受付時間：9:00~19:00
定休日：無休
所在地：安曇野市穂高4337-2

お店の人が教えてくれる!
**得する街の
ゼミナール**

2014 10月18日(土) ~ 11月30日(日)

一般講座(まちゼミ) 全23講座 主催:安曇野まちなかカレッジ実行委員会 事務局:安曇野市商工会穂高支所 ☎(0263)82-5820

月	火	水	木	金	土	日
					10/18 6 4 6 17	19 3 7 23
20	21 12 15	22 9	23 11 18 19 22	24 16 19 20	25 5 11 13	26 8 2 14 23
27 8	28 13	29 9	30 1 22	31	11/1 4 14	2 15 17
3 A 6 7	4 12 19	5 9	6 22	7 18 19	8 F 1 7	9 6 23
10	11	12	13	14	15 21	16 9 8 2 11 16
17	18 10	19 16 17	20	21	22 15	23
24	25	26 16	27 15	28	29 16	30 D 21

4 印刷屋が語る色彩のお話し

会場 有限会社穂高綜合印刷所 講師: 沖 健史
有限会社穂高綜合印刷所 予約受付時間/8:30~17:30
定休日/土日祝
〒0263-82-2110 所在地/土呂野町穂高5907番地

8 和菓子 よもやま話

会場 丸山菓子舗 本店
有限会社丸山菓子舗 本店
 ☎0263-82-2203
 〒約要付時間/9:00~17:00
 定休日/隔休
 所在地/安曇野市塩高 4537

12 初めてのフラワーアレンジメント教室

会場 寺島生花店 講師：寺島 裕美

寺島生花店
☎0263-82-2585

予約受付時間/9:00~18:00
定休日/不定休
所在地/安曇野市穂高 6040-12

16 来年の干支or自分の干支の 土曜能付体験

会場 あづみ野パザール若松屋 講師：掛川 泰博
あづみ野パザール若松屋
☎080-9751-4212
予約受付期間/9:30～20:00
定休日/無休
所在地/茨城県野市龍高 4337-

20 バレトン&ストレッチ

会場 Health and Beauty GLORY 主催：沖 由美子
Health and Beauty
 ☎090-4001-6885
 予約受付時間/10:00~17:00
 定休日/不定休
 所在地/安曇野市瑞高 5993 の

各講座が色分けで分類されています。
ご希望の講座にお電話ください。

会場 食彩 かなで庵 **講師** 下屋 久代

食彩 かなで庵
 ☎090-9667-6350

予約受付時間/10:00~22:00
 定休日/不定休
 所在地/安曇野市晴高 8079

食べる おいしいものいっぱい!!

安曇野まちなかカレッジ実行委員会 規約

(名称及び事務所)

第1条 この会は「安曇野まちなかカレッジ実行委員会」と称し、事務局は安曇野市穂高5047に置く。

(目的)

第2条 この会は、会員の情報共有によるソフト事業の一体化と、協働のまちづくりに向けた交流の場づくりを行うことを目的とする。

(活動)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の活動を実施する。

- (1) 調査研究事業（ワークショップ、ストーリーづくり等）
- (2) 広報啓発事業（情報共有、情報発信等）
- (3) ゼミナール事業（まちゼミ、安曇野学講座等）
- (4) その他事業（フィールドワーク、文化祭等）

(会員)

第4条 この会の会員は、第2条に定める目的に賛同し、第3条の活動を行う団体とする。

2 この会の会費及び入退会の手続き等は、別に定める。

(役員)

第5条 この会に次の役員を置く。役員は総会において選出する。

- (1) 委員長・・・会を代表し、その活動を総理する。
- (2) 副委員長・・・代表を補佐し、代表に事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 運営委員・・・会の運営及び会務の審議を行う。
- (4) 会計・・・会の経理を行う。
- (5) 監事・・・会の活動状況及び会計について監査を行う。

2 委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げないものとする。

(会議)

第6条 この会の会議は、年1回の総会及び運営委員会とする。運営委員会は委員長、副委員長、運営委員、会計で構成する。

2 総会は会員の二分の一以上（委任状を含む）の出席で成立し、議事は出席した会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 運営委員会は出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(事業年度)

第7条 この会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(委任)

第8条 この規約に定めのない事項は、総会の議決を経て、運営委員会にて別に定める。

附 則

この会則は、平成25年7月18日から施行する。

この会の最初の役員の任期は、平成27年3月31日迄とする。

安曇野まちなかカレッジ実行委員会 運営委員

役職	氏 名	団体名
委員長	小岩原 哲夫	安曇野まちなかにぎわいプロジェクト
副委員長	丸山 節雄	安曇野市商工会穂高支部商業部会
〃	等々力 秀和	安曇野ふるさとづくり応援団
会計	宮崎 崇徳	安曇野百選プロジェクト
運営委員	佐野 禎朗	穂高中央南商店街
〃	丸山 康富	穂高駅通り商店街
〃	高松 伸幸	安曇野案内人倶楽部
〃	場々 洋介	屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト
監査	田村 恵子	安曇野環境市民ネットワーク
〃	宗像 章	安曇野市市民活動センターわの会

事務局	岡嶋 豊	安曇野市商工会穂高支部
〃	渡辺 守	安曇野市安曇野ブランド推進室
〃	所 太久馬	〃

安曇野まちなかカレッジ実行委員会 会員

団体名
安曇野まちなかにぎわいプロジェクト
安曇野市商工会穂高支部商業部会
穂高駅通り商店街
穂高中央南商店街
安曇野ふるさとづくり応援団
安曇野百選プロジェクト
安曇野案内人倶楽部
屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト
長野県建築士会安曇野支部
やまこの学校
安曇野で暮らすように泊まる実行委員会
穂高神社
碓山美術館
井口喜源治記念館
穂高商業高校
安曇野市観光協会
安曇野市豊科郷土博物館
信州大学
松本大学
安曇野環境市民ネットワーク
安曇野市市民活動センターわの会

平成 26 年度 まちなかカレッジ運営関連会議開催状況

日	時	内 容
平成 26 年	4 月 17 日	安曇野まちなかにぎわいプロジェクト役員会
	4 月 23 日	安曇野まちなかにぎわいプロジェクト総会
	5 月 12 日	まちなかカレッジ運営委員会
	5 月 26 日	まちなかカレッジ実行委員会 総会
	7 月 7 日	まちなかカレッジ運営委員会
	8 月 5 日	まちなかカレッジ運営委員会
	8 月 21 日	まちなかカレッジ運営委員会
	8 月 22 日	第 3 回全国まちゼミサミット（岡崎市）参加
	9 月 4 日	第 3 回「まちなかカレッジ」事前説明会
	9 月 18 日	第 3 回「まちなかカレッジ」出店者会議
	9 月 25 日	まちなかカレッジ運営委員会
	10 月 7 日	第 3 回「まちなかカレッジ」最終説明会
	10 月 10 日	第 3 回「まちなかカレッジ」チラシ折込日
	10 月 18 日	第 3 回「まちなかカレッジ」（～11 月 30 日）
	12 月 1 日	まちなかにぎわいプロジェクト会議
	1 月 14 日	第 3 回「まちなかカレッジ」報告会、反省会
	1 月 22 日	平成 27 年度元気づくり支援事業打合せ

参考資料 3 安曇野まちなかカレッジ ホームページ

参考資料3 安曇野まちなかカレッジ ホームページ更新

トップページ

- ・カレンダー廃止し、イベントリストへの変更
- ・「まちなか図書館」のメニュー追加



変更前のトップページ



イベント詳細ページ [内容：イベント説明、チラシダウンロード]

The screenshot shows the homepage of the 'Anamachi Karesage' website. The navigation bar includes links for HOME, まちなか図書館 (Machinaka Library), カレッジ講座 (College Course), エリアマップ (Area Map), and プロフィール (Profile). The 'イベント紹介' (Event Introduction) section is highlighted with a pink box. It features a title '穂高あめ市2015' (Togohama-me City 2015) and a description of the event. A map shows the location of the main venue, Togohama Shrine North Shrine. A sidebar on the right lists past events: 'まちなかカレッジ 2014秋(終了)', 'まちなかカレッジ 2014冬(終了)', and 'まちなかカレッジ 2013秋(終了)'.

The flyer for '穂高あめ市 2月8日' (Togohama-me City February 8th) is shown. It features the event title, date, and location (Main Venue: Togohama Shrine North Shrine). The flyer includes a list of activities and a timeline. A cartoon character is also featured on the flyer.

The screenshot shows the event page for '穂高あめ市2015' on the 'Anamachi Karesage' website. The page includes a description of the event, a map of the location, and a list of activities. A pink box highlights the text 'イベント生成は専用の管理サイトから行う' (Events are generated from a dedicated management site).

イベントチラシのダウンロード

まちなか図書館ページ [内容：取り組みの説明、リーフレットのダウンロード]

まちなか図書館 Town Library

安曇野まちなか図書館

安曇野・穂高のまちなかを数箇所ながら、お気に入りのお店に設置された図書コーナーで様々な分野の本を手に入れたい方々と会話をしましょう。
登録されたそれぞれのお店が図書館で、それぞれの店主が館長です。
ゆったりと読書と街歩きをお楽しみください。

安曇野まちなか図書館のルール

- ①参加店の目印は、上記のフラッグです。このマップとフラッグで、図書館めぐりをしてみてください。
- ②参加店は営業中です。お仕事の妨けにならないよう静かに、読書や会話をしましょう。
- ③利用のルールは参加店によって異なります。詳しくは参加店の館長にご確認ください。

このフラッグが目印です

安曇野まちなか図書館
リーフレット ダウンロード

協力：安曇野市中央図書館

■ 開館時間 / 8:00～20:00(平日)
9:00～18:00(土・日・祝日)
■ 休館日 / 月曜日(祝日を除く)
祝日の翌日、年末年始、障がい者福祉日、特定祭日
■ 住所 / 〒399-8303
高野町安曇野市穂高4765-2
穂高交流学習センター「みな」1F内
■ TEL / 0263-84-0111

主催・お問い合わせ：安曇野まちなかカレッジ実行委員会
〒399-8303 安曇野市穂高 5047 安曇野市商工会 穂高支所内
TEL 0263-82-6820
URL azumino-college.net

参加店募集中心！
詳しくは
実行委員会へ

安曇野まちなかカレッジ実行委員会事務局
〒399-8303 安曇野市穂高4047 安曇野市商工会穂高支所
TEL 0263-82-6820 FAX 0263-82-5494

安曇野まちなか図書館

※まちなかカレッジ
2014秋(終了)

※まちなかカレッジ
2014冬(終了)

※まちなかカレッジ
2013秋(終了)

安曇野まちなかカレッジ
投稿募集中

安曇野市商工会

安曇野市商工会

景観あづみ野

安曇野市内関係者

安曇野
エコプラン.net

くるりん広場

リーフレットダウンロード

©2013-2014 安曇野まちなかカレッジ

参考資料4 「つくろう安曇野のひとちず」実施記録【詳細】

参考資料4 「つくろう安曇野のひとちず」 実施記録【詳細】

■開催日時

平成 26 年 11 月 30 日 穂高商工会会館 2 F 会議室
13:00~17:00

■グループ分け

- A 班 5 (うち2名スタッフ 中村 小向)
B 班 9 (うち2名スタッフ 倉根)
C 班 5 (うち2名スタッフ 浅野)
D 班 6 (うち2名スタッフ 佐藤 柳沢)
スタッフ含め24名 +事務局 (宮崎・藤村) 2名

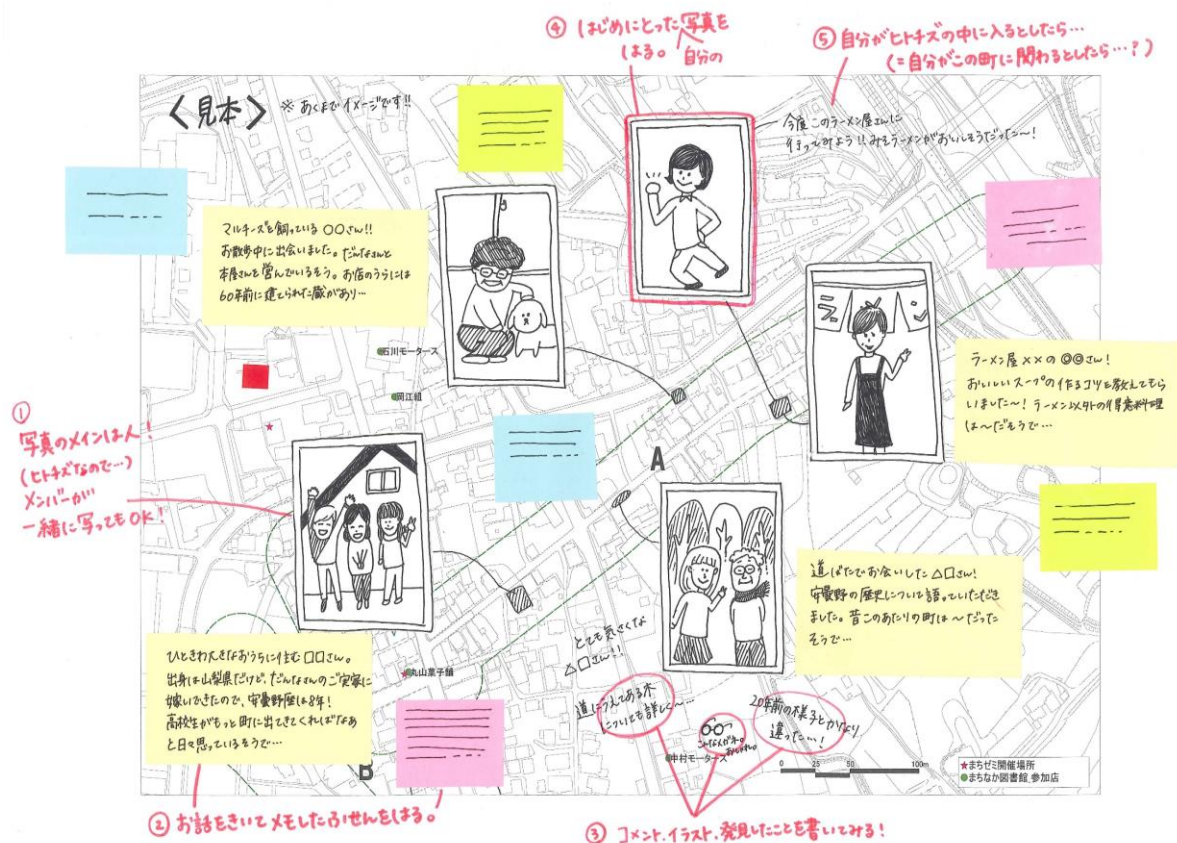
■実施経過の記録

○13:05～ 開会あいさつ

- ・SHIP代表 倉根さん あいさつ
- ・安曇野エリア代表 中村さん あいさつ

○13:15～ 説明

- ・信州大学 小向さんより説明



スタート前の説明で用いた「ひとちず」のイメージ



○13:17～ 高松さんから地域の概要を解説

- ・糸魚川街道の3番目
- ・戦国時代にできたまちで宿場町：鍵の手 枡形 名残を感じる（A、Dゾーン）
- ・昔のメインストリート 等々力町村 穂高町村が合わさってできたまち
- ・宿場の名残を遺す建物もある
ほとんどは明治以後 江戸時代の建物も中には1つある
- ・大正4年にできた穂高駅が開業。その後まちが広がり、昭和40年代の都市計画以後。
- ・いろいろな経過やお話を地元の方にもきいてみてください。

○13:25～ 宮崎さんから関連事業の案内

- ・今日の取り組みは、「NHK 家族に乾杯のイメージ」。
- ・まちなか図書館のとりくみを紹介。この取り組みに参画いただいている店舗からアプローチしていただくと進めやすい。



○13:28～

グループごとに自己紹介

○13:32頃～ 各グループ出発

各グループの担当範囲を散策しながら、店主やまちで出会う人に取材を実施。



現地での取材の様子【グループごとに行動】



○15:00～15:10 頃 各グループ 会場に戻る

○～16:00 休憩後地図作成



○16:00～16:15 グループごとに報告内容を検討



○16:15～全体共有

グループごとに代表者の総括、個人の一言の順で報告。



○グループごとの報告・若者世代からひとこと

1) D班報告概要

□イヴェルまるやま

「人に評価されることが楽しい」というお答えを店主よりいただき「深いな」と感じた。

□田中屋

2人のお子さんがいたが、若い頃は仕事中心の生活をされていた。

それにやりがいを感じていて、肉に対するこだわりをお持ちでいらっしゃることを実感。自分も将来、「こんあふうにできたらな」と感じた。

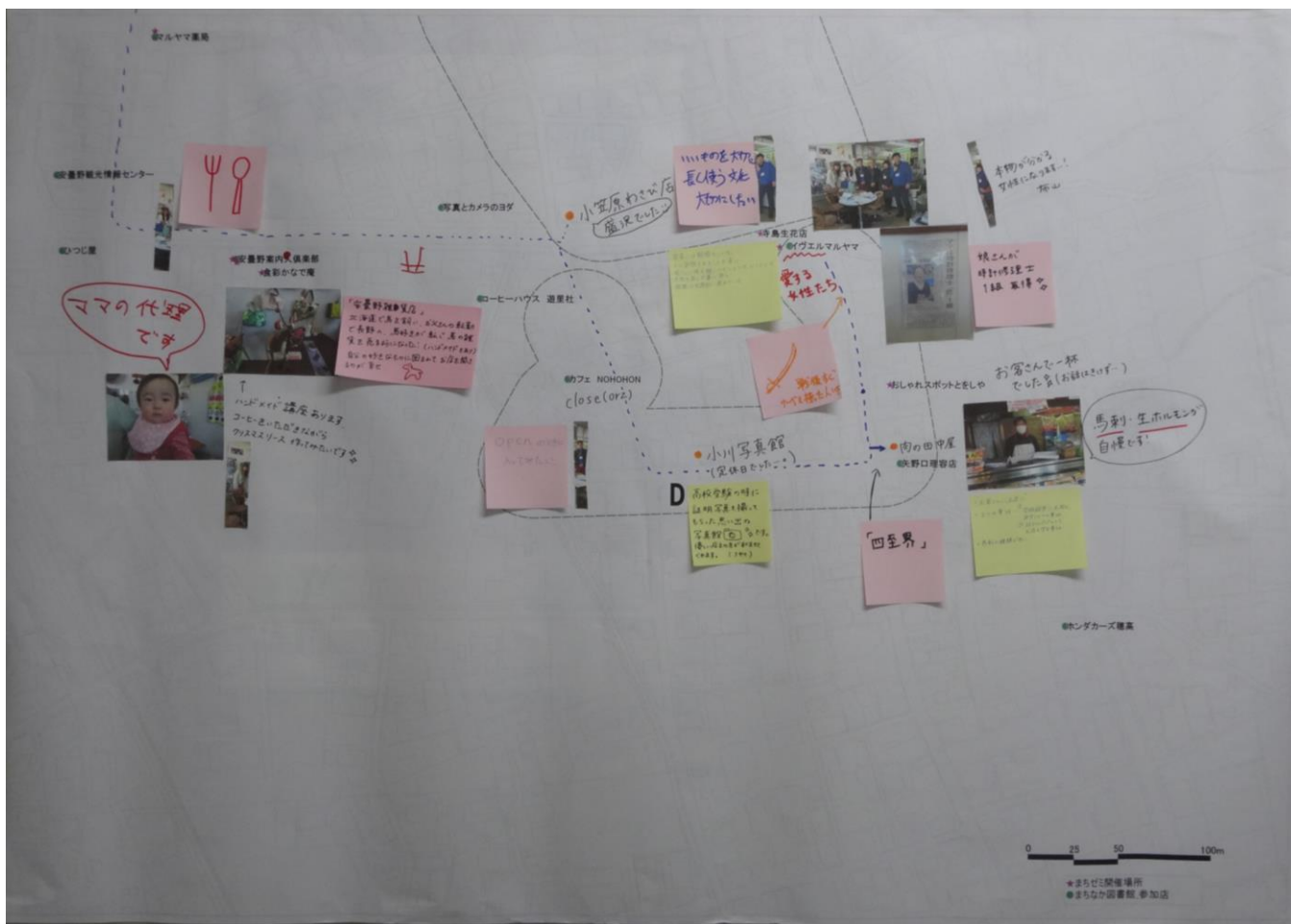
□雑貨店

うまをモチーフにした雑貨があり、クリスマス用品のハンドメイド講座は魅力的。

□その他感想

「店主」どうしかけあわせたら「どうなる」？か気になった。

ほっこりとした気持ちになった。



D班【エリアD】のひとちず

2) C班報告概要

□グロリー

探したが民家しかなくて不思議だった。

□個々のお宅を見て

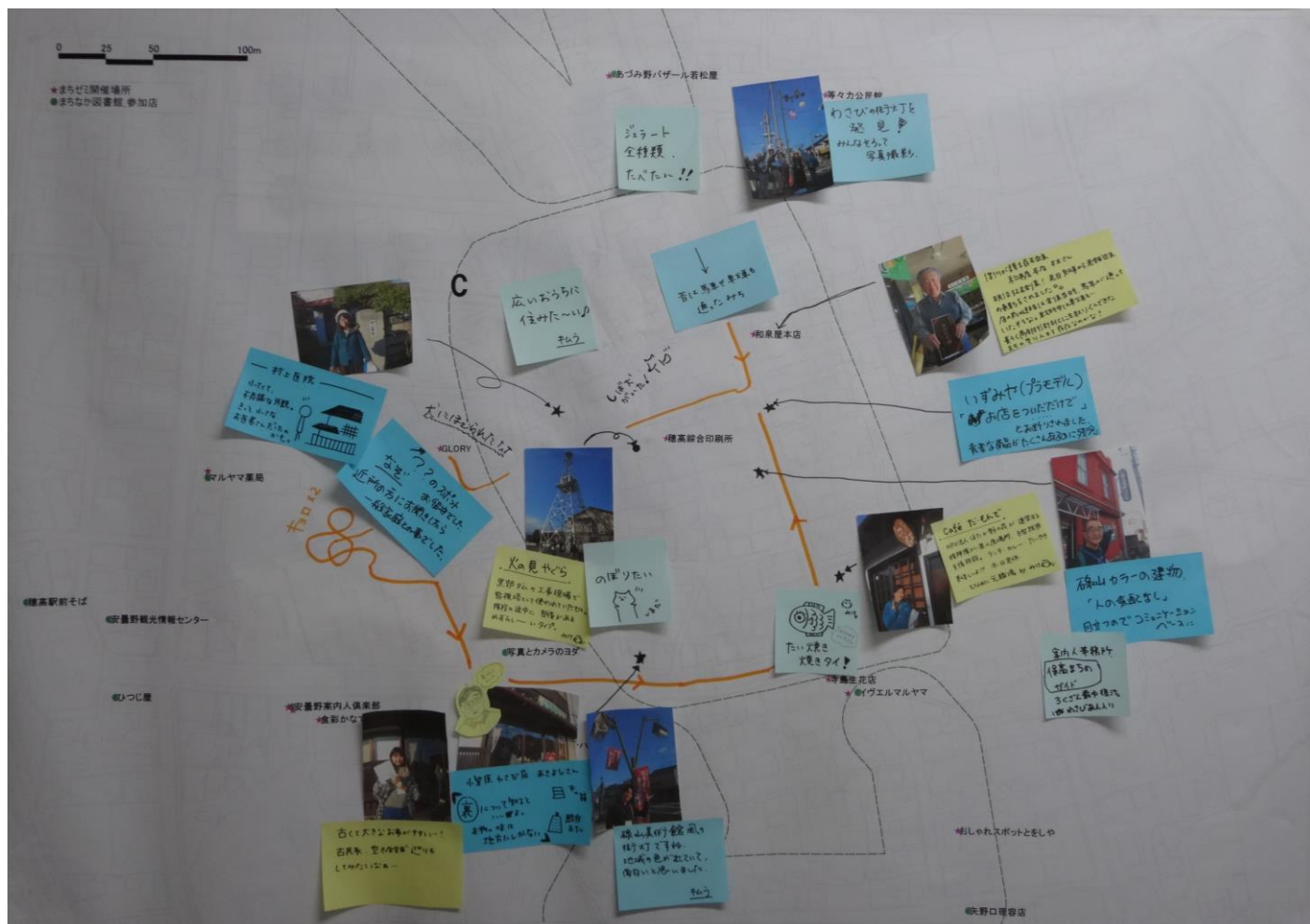
みなさんの家の敷地が広い。自分も将来こんな広いうちにすみたい、住めるよう努力しないとイケないと感じた。

□いずみや

信州の起業店 100に選ばれたお話や葬式などに使うお茶などが減ったお話をきくことができた。本物のお茶は地方しかない！といわれていた。

□プラモデル店

興味があって入店した。店主の方に詳しい取材はできなかったが、近々店をたたみたいという意向をおききした。残念。



C班【エリアC】のひとちず

3) B班報告概要

商店へのアプローチをかけてみたほか、ウラ路地にいらっしゃる方にも声をかけることができた。

□関谷さん

野沢菜を収穫したあとのところへ取材できた。

明日漬物を漬ける準備をされていた。ありふれた風景を生で見れたのは新鮮。

□赤羽さん

松本1本ネギをつくっているお母さん。ねぎを分けていただいた。

□感想

なかなか人が道を歩いていない。多くの人にお会いできないというのが残念でした。

どこにでもいそうなおばあちゃん。実家の祖母を思い出した

自分で畑で食料をつくることは大変だと思うが、自分でもつくってみたいと思った。



B班【エリアB】のひとちず

4) A班報告概要

5 軒アプローチできた。

□丸山菓子舗

あんこの仕込みについて熱っぽく語っていただいた

店主は見た目より熱い方だった。お話が熱かった。

今日買ったお菓子は早く家に帰って食べたいと思った。

□コンテナビレッジ

改革して何かやりたいなという雰囲気ありありで、まちを活発にできそうな気がした。「激アツ」な存在!!

□わさびを育てる川 きれいな水を発見

冬あたたかく、夏は冷たい水でないとわさびが育たないということを初めて知った。

□お菜洗いの風景

この時期ならではの野菜洗いの場面に遭遇できて、お宅ごとの漬け方の違いを知る等新しい発見だらけだった。



A班【エリアA】のひとちず

5) 意見交換 ～年輩世代の感想・お話～

□参加者 A

- ・ 今日できた地図は縮小版にしてもって行ってあげてはどうか？

□参加者 B

- ・ 私自身は明科なので、小売店の方の目のかたきの店にいつている。
- ・ 地元にて元気でやっているひとたちを実感
みなさんとふえあることで元気をもらったのでは？
- ・ 今回限りでなく。またやっていくなかでみなさんも新発見ができる機会が設けられるとよい。

□参加者 C

- ・ もしかすると人に会えないのでは？と心配していたが、天気もよく、お菜洗いの時期でもあったので思わぬ収穫がたくさんあったように思う。
- ・ 狐小路では「はなまち」「いろまち」の面影を感じれたらと思ったが、だいぶその雰囲気はなくなっていた。往時の面影を残す 2 件あるうちの飲み屋のうち 1 件の居酒屋で話を聞きたかった、あいにく多忙で聞けなかった。コンテナビレッジは若い皆さんにもうけていて面白い存在。

□参加者 D

- ・ 若松屋さんは昔からある建物を家主が好意的に貸し出していただいております、このまちの中心のような場所にある。こうした古い建物がわずかながらあり、有効に使えると賑わいの空間にもなり得るのではないかと考えている。とおりに人が少ないのが残念。若松屋さんのようによそから来た人向けにテナントとして貸している人がいるのは貴重で、こういう店があるとまたがらっと変わると思う。
- ・ 住民同士ではなかなか個人のいろいろなつきあいやしがらみがあり難しい面があるが、私のような県外出身者が地域のことを語るようなことをしている（案内人倶楽部の取り組みをご紹介）ことがきっかけになって、地元の人が「よその人」に対して心を開くきっかけをつくれたらと思って日々活動している。みんなですく出し合ってみなでまちづくりに取り組めたらよいなと思う。

■企画者より

- ・ 冬に企画して今日晴れてできてよかった。 90 分では足りないな、と実感。
- ・ こういう取り組みをしてみると NHK の笑福亭鶴瓶（鶴瓶に乾杯）をうらやましく感じた。
- ・ 本日の運営は協力いただいたみなさんのおかげ。御礼申し上げます。



参加者全員で記念撮影